

木のストロー製造機械 募集要項

1. 木のストローについて

木のストローは平成30年7月豪雨の被害を視察した環境ジャーナリストが、土砂災害の理由の1つに、適切な間伐が行われておらず森林管理が不十分であることを見出し、間伐材の有効活用が必要だとして企画されました。また、同時期に問題が顕在化した、海洋マイクロプラスチックにも着目し、木のストローは海洋環境改善にも繋がると考え、海洋汚染・森林保全の両問題の解決の糸口になるアイテムとして開発に取り組みました。



当社は、木造注文住宅を手がけている企業で、木材を中心に取り扱うからこそ、木に対する愛着やこだわりは強く、日頃から“木”を通じた様々な環境保全の取り組みを行ってきました。木の取扱いに精通した熟練の象徴として、古くから木材の製材に欠かすことのできなかった“鉋掛け（かんながけ）”を通じ“匠の心”を伝えてきました。木のストローは、その鉋による薄削りをヒントに、木材を薄くスライスしたものを斜めに巻き上げることでストローに加工したものです。この手法による木のストローの開発や量産化は世界初の取り組みでもあります。

私たちは、木のストローを広めることで、海洋環境や森林環境が適切に保全され、将来の世代に確実に引き継ぐ、持続可能な社会の実現に向け取り組んで参ります。

なお、「木のストロー」の普及に向けて、海に面したまちで SDGs 未来都市に認定されている横浜市、ヨコハマ SDGs デザインセンターと連携し、ヨコハマ・ウッドストロープロジェクト (<https://yokohama-sdgs.jp/events/detail/59>) に取り組んでいます。

2. 募集内容

木のストローの各製造工程における機械の製造を募集します。

①～④のいずれかの機械製造にご関心がある方はご応募ください。

※機械化によって、1～2万本/日の生産を考えています。

- ①スライス材に接着剤を塗布する機械
- ②ストロー状に巻きつける機械
- ③巻き上げたストローの両端をカットする機械
- ④ストロー全体を研磨する機械

<木のストロー製品概要>

材料 : 0.15mmのスライス材

サイズ: 直径4mm、長さ210mm

樹種 : 主に杉(様々な樹種で製作をしています)

<参考> 木のストロー手加工による製作工程

①スライス材に接着剤を塗布

②ストロー状に巻きつける

③ストローの両端をカット



3. 募集期間

2019年9月25日（水）～10月31日（木）

※当日送信有効

4. 応募先・お問合せ先

機械製造にご関心がある方は、下記アドレスまで必要事項を入力の上、ご連絡ください。

<応募にあたっての記載事項>

- ・会社名（会社ホームページがある場合は、URL もご記載ください）
- ・担当者名
- ・ご連絡先（電話番号、メールアドレス）
- ・どの機械の製造に関心があるか

<連絡先>

株式会社アキュラホーム Wood Straw Project 事務局 担当：田村

メールアドレス：a-tamura@aqura.co.jp

電話番号：03-6302-5007

※営業時間が10:00～17:00（月～金、祝日を除く）となるため、お問合せのご返信にお時間を頂戴する場合がございます。予めご了承ください。

5. スケジュール（予定）

2019年9月25日 募集開始

2019年10月31日 応募締切

※応募頂きましたら個別面談に関してのご連絡を事務局より差し上げます。

2019年11月～ 製造機械のプレゼン及び、機構確認

2019年12月～ 製造機械に関する契約、製造機械の製作着手

2020年1月～ 製造機械の納品

6. 費用のお支払いについて

①個別面談 機構製作に掛かる費用・・・内容により15万円程度迄お支払い

②契約後 製造機械の製作着手時・・・全体の50%お支払い

製造機械の納品時・・・全体の50%お支払い

7. 主催

株式会社アキュラホーム Wood Straw Project 事務局

8. 協力

ヨコハマSDGsデザインセンター（窓口：コーディネーター（環境分野） 河野（株式会社エックス都市研究所）